

## 英語勉強法アドバイス ～得点アップのためにすべきこと～

得点アップに必要な力：3本柱+α

- ① 単語（+熟語）力
  - ② 文法（+構文）力
  - ③ 長文読解力
- +α 英作文（表現）力

この中でも③が入試では最も配点の割合が高い！！  
(共通テストでは100%読解問題)

### I 長文読解力をつけるには？

長文読解問題への取り組み方については、4月23日にメール配信、HP上にアップされているので、それも参考にして下さい。今回は長文読解力をつけるために夏休み明けまでに最低限やるべきことをアドバイスしたいと思います。

長文をしっかりと読むためには？

→ 1文をしっかりと読めるようにする

→ 1文を読むために解釈をする

→ 解釈をやるために文法（構文）力をつける …上記3本柱の②

→ わからないところが出ないために単語（熟語）力をつける

…上記3本柱の①

当たり前ですが、長文読解力をつけるのに上記①②の力は必要不可欠です。ということで、①と②の学習方法についてアドバイスをします。

### ① 単語（熟語）力をつけるためにすべきこと

#### 1. シス単第2章までを完璧に覚える（夏休みまでに）

あれこれと別の単語集を渡り歩く人がいますが、効果的ではありません。1冊に絞って（ここでは学校で購入した「シス単」をオススメします）、最低必要なレベルまでを完璧にして下さい。全体を「何となく知っている」ではダメです。シス単第2章まで完璧なら、共通テストレベルまでは心配ありません。後は長文読解演習を重ねる中で、未知語の意味を文脈から推測できるようになるはずですが、隙間時間を有効活用して、繰り返し取り組んで下さい。

#### 2. 教科書、問題集、模試で出てきた単語を覚える

長文読解の復習として教科書や問題集、模試の英文を読み直しながら、意味のわからない単語や熟語を拾い出して調べて下さい。それらをノートにまとめたり、カード化して覚えるようにしましょう。何度も何度も同じ英文を読めば、自然に文脈の中で単語の意味が覚えられるようになるはずですが。

## ② 文法（＋構文）力をつけるためにすべきこと

### 1. 基礎からやり直したい人

オススメは、まず **DUAL SCOPE 参考書**のそれぞれの文法項目の**章末問題**をやして下さい。答えあわせをして、間違った（あるいはわからなかった）問題は、解答書に書かれてある参照ページ（例えば 3-2a なら **Chapter3、項目 2 の a** という意味）をしっかりと読んで理解してください。苦手な文法項目だけでもやってみてください。答えを覚えるのではなく「なぜその答えになるのか」を理解することが大切です。夏休み前までに必ずやること。

### 2. 基礎はほぼできている人

先輩のメッセージにもよく出てきますが、英文法・語法問題集を繰り返しやってください。そう **Vintage** です。（アップグレードも **Next Stage** も出版社が違うだけで同じ種類の問題集です）夏休み明けまでに必ずして欲しいのは文法・語法の問題です。問題番号で言うなら 1～852 です。日割り計算して、1日のノルマを決めましょう。右の解説を読んでわからない時は、**DUAL SCOPE 参考書**を読んでください。

### 3. 発展的なことを取得したい人

**Breakthrough** を下の「反復の仕方」を参考に復習してください。

**DUALSCOPE** も **Vintage** も **Breakthrough** も反復することが重要です。反復することで、「できない」「わからない」問題を減らしましょう。

#### 【反復の仕方】

1回目：すべての問題を解く。→ 

→	{	正解・わかっている問題には○
		偶然正解し、答えの理由が説明できない問題には△
		誤答・わからない問題には×

  
を問題の横につける。

2回目：△と×の問題を解く。上と同じく記号をつけておく。

3回目：△と×が2回ともついている問題を解く。上と同じく記号をつけておく。

4回目：△と×が3回ともついている（一度も○がつかない）問題をノートに書き出し、参考書を活用しながら、何が理解できていないのかを調べ、ノートにまとめる。明らかに苦手な文法項目があれば、**DUAL SCOPE 参考書**をしっかりと復習する。

・・・N回目： ×がなくなるまでやり続ける！！！！

※模試の問題も同じように復習してください。できない、わからない問題は上記と同じようにノートに書きだしてまとめておくと、自分だけの「苦手克服ノート」が出来るので、受験直前はそのノートさえ復習すればいいこととなります。なにか1冊に絞って反復して完璧に仕上げましょう。

### ③ 長文読解力をつけるためにすべきこと

問題の解き方は前回4月23日にメール配信、HP上にアップされているものを参考にしてください。前回も述べた通り、長文読解力をつけるには「復習」が最も大切です。そこで、長文問題集や模試等の復習方法について、より詳細にアドバイスします。

#### 【復習の仕方】

1. 問題集や模試の英文をコピーしてノート（左ページ）に貼る。
2. 1文1文英文の構造をとらえながら、頭の中で和訳する。
  - 主語はどれ、述語はどれ、目的語（補語）はどれ、関係詞はどこにかかっている、前置詞句はどれにかかっている etc. 書き込みしながら読む。
  - わからない単語や熟語等は調べてノート右ページに書き出しておく。

**文構造がわからない文や和訳できない文にはマークしておく。**
3. 解答解説にのっている文構造の説明と和訳を見ながら、自分の解釈が間違っていた部分をチェックする。
4. 文構造と意味を理解した上で何度も何度も音読する。わからなかった語彙を覚える。
5. 最終的に何も書き込んでいないテキストや模試の問題を読んで理解できているか確認する。
6. 1～2か月後にもう一度問題を解いてみる。

プラスαとして、英文の内容について知らないことや興味のあることがあれば（例えば「化石燃料（fossil fuels）って何？なぜ化石燃料に依存することが問題なの？」等）、自分で考えたり調べたりすることも大切です。**様々な社会問題**が長文のテーマとして出題されるのでそれらの予備知識があれば、余裕を持って長文読解問題に取り組むことができます。**総合的な「学力」**が求められていると考えてください。

教科書でも問題集でも構いません。**何か1冊を完璧に**仕上げてください。苦手な人は簡単な短い英文から始めましょう。「よくオススメの問題集は？」と聞かれますが、個々のレベルによって異なります。もし何か購入するのであれば、「解答解説が見やすく詳しくて、文構造もしっかり書いてある」問題集を選んでください。音声付きだとさらにいいと思います。

## II プラスα英作文（表現）力をつけるには？

国公立二次、難関私大を考えている人は英作文も出題されます。**英作文も長文読解同様に①②の基礎力の上にあるもの**なので、まずは夏休み明けまでに①②を完成させてください。「英作文は苦手だ」と不安に思う人もいますが、英作文は「**英借文**」ともよく言われます。要するに**自分の知っている語句と文法事項**（中学3年までの文法項目で8割以上の英作文はできます）、**構文に「伝えたい内容」**を当てはめていく作業です。自分の英語の引き出しにできるだけたくさんの部品を入れ、その部品を借りてうまく組み合わせましょう。部品とし

で例文を覚えることは有効です。英語構文150に入っている「暗唱基本例文集」を覚えることをオススメします。

さて、ここで問題です。「そんな朝飯前だよ」を英語にしてください。

まさか “It’s before breakfast.” なんて答えている人はいませんよね????  
英作文は日本語をそのまま英単語に置き換えるではありません。「伝えたい内容」を英語で表現するのです。「朝飯前」とはどういうことなのかを考えましょう。“It’s a piece of cake.” という英語独特の表現を引き出しに持っている人はそれでOKですよね。でもその表現を知らなくても・・・「朝飯前だ」＝「簡単だ」ということがわかれば “It’s easy.” ととても簡単な英語で表現できます。この発想力がこそが英作文の鍵です!!! 日本語をまず「和文和訳(何が伝えたいかを簡単な日本語で考える)」する訓練をしてください。

自由英作文(近年増えています)については、みなさんはGTEC対策で1年次よりパラグラフライティングに取り組んでいるので大丈夫です。ただし、これも時事問題や社会問題がテーマになることが多いので、長文読解する中で関連した語句は身につけておくことが大切です。

以上、「得点アップのためにすべきこと」についてのアドバイスです。少しでも参考になれば幸いです。

キーワードは「1冊に絞って反復! 1冊を完璧に仕上げる!」です。

Keep trying! Practice makes perfect!

### 休校中の追加課題

①Reading Core 第1回～第7回をやる。

→ 学習の記録に必要事項を記入し、休校明けのコミュ英Ⅲ/英語理解の授業で提出する。

→ 左記「長文読解の復習の仕方」を参考に復習する。(音声はQRコードを読み取れば聞けます)

②シス単 単語番号457～600までを覚える。

→ 前回の範囲を含めて(単語番号241～600)までの100問テストを休校明けに実施する。

(具体的な実施日時は休校明けに連絡します)

③英語表現・WS・文化探究・英語特講 それぞれの選択科目で出された課題をやる。

※休校明けの提出物: 構文150 ノート、Change the World の Questions Booklet、

Reading Core 学習記録